

平成20年12月15日

福島県生活環境部
消費生活課
電話(直通) 024-521-7736

石油製品の価格動向調査の結果について

県内の石油製品4品目について、12月1日～9日(6、7日を除く)に価格動向調査を実施しましたが、その結果については以下のとおりです。

1 石油製品の価格動向調査の結果(非定店調査)

(単位:円、消費税込み)

| 品目名 | 規格・容量 | 店舗形態 | 前月調査の 平均価格 | 12月調査の 平均価格 | 対前月比 (%) |
|------|------------------------|------|---------------|----------------|-------------|
| ガソリン | レギュラー1ℓ、店頭現金売り | 一般店舗 | 134 | 120 | ▲10.4 |
| | | セルフ | 132 | 117 | ▲11.4 |
| 軽油 | 個人消費向け1ℓ、店頭現金売り | 一般店舗 | 125 | 115 | ▲8.0 |
| | | セルフ | 121 | 111 | ▲8.3 |
| 灯油 | 店頭価格、18ℓ | 一般店舗 | 1,530 | 1,325 | ▲13.4 |
| | | セルフ | 1,502 | 1,247 | ▲17.0 |
| | 配達価格、18ℓ | 一般店舗 | 1,701 | 1,453 | ▲14.6 |
| LPガス | 一般家庭用、10m ³ | 一般店舗 | 7,607 | 7,592 | ▲0.2 |

◎ 12月調査では、すべての品目で値下がりした。

原油価格の下落により、ガソリンが対前月比14円安(▲10.4%)、軽油が対前月比10円安(▲8.0%)、灯油が対前月比205円安(1ℓあたり11.4円、▲13.4%)となり、これらの3品目は4か月連続の価格下落となった。

ガソリン価格は、平成18年5月の緊急調査開始以来の最安値で、ほぼ3年10か月ぶりの水準となった。また、軽油は暫定税率が失効した本年4月を除き、ほぼ1年6か月ぶり、灯油はほぼ1年7か月ぶりの水準まで価格を下げている。LPガスは、対前月比15円安(▲0.2%)となった。

原油価格の下落基調が続いているため、石油元売においては12月中旬の卸価格引き下げを表明しているところもあるが、大規模な減産の動きもあり、海外原油市場の動向と併せ、石油製品の価格・需給動向を引き続き注視していく必要がある。

[参考:調査方法等]

(1) 県内7振興局において、調査期間(上記記載)に調査店舗に出向き、当該店舗において表示価格の確認及び聞き取りにより価格を調査(各調査店舗における価格は、調査期間中における任意の調査日・時間現在の価格)。

(2) 各振興局における調査店舗数は次のとおり

ガソリン : 一般店舗5、セルフスタンド2、 軽油 : 一般店舗5、セルフスタンド2

灯油(店頭): 一般店舗5、セルフスタンド2、 灯油(配達): 一般店舗7

LPガス : 一般店舗7

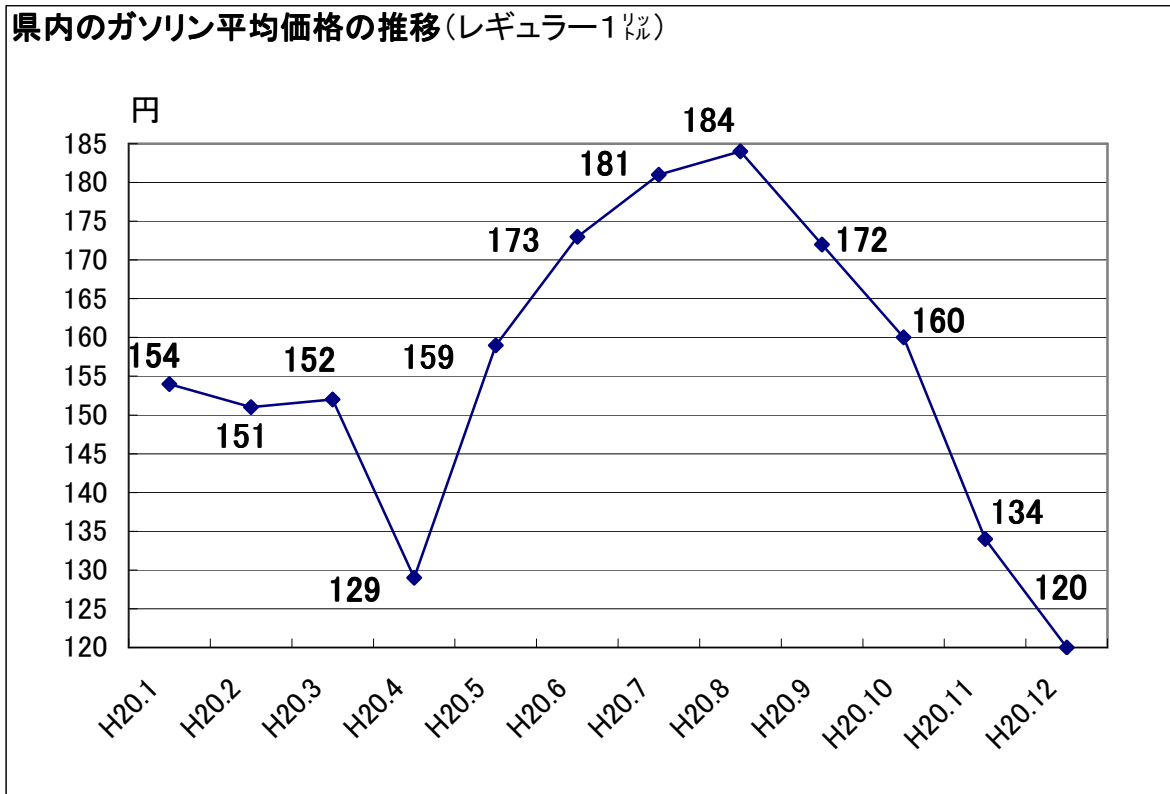
(3) 上記の結果は7振興局における調査結果の平均値。

例: ガソリン(一般店舗): 7振興局×5店舗=35店舗の平均値

2 県内の石油製品価格の推移

(1) ガソリン価格

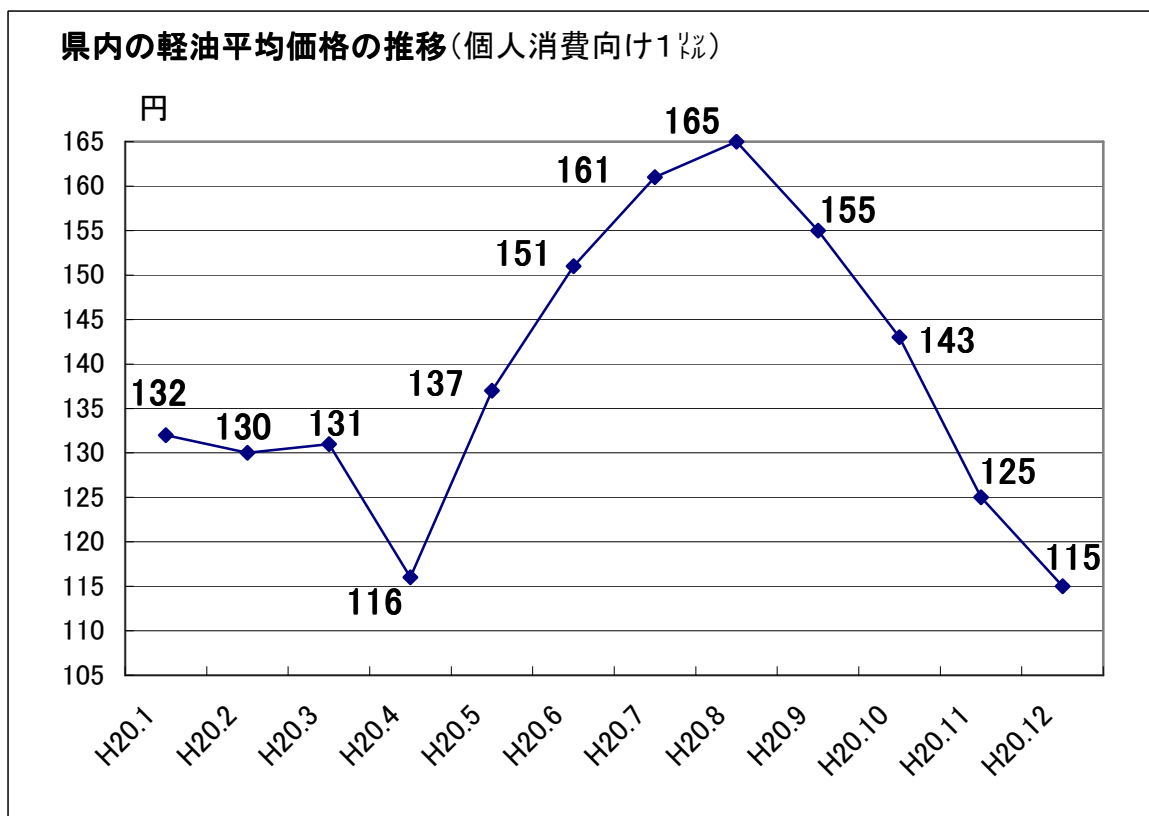
※ 一般店舗価格



◎ 11月調査と比較し、12月は14円値下がりし120円となった。

(2) 軽油価格

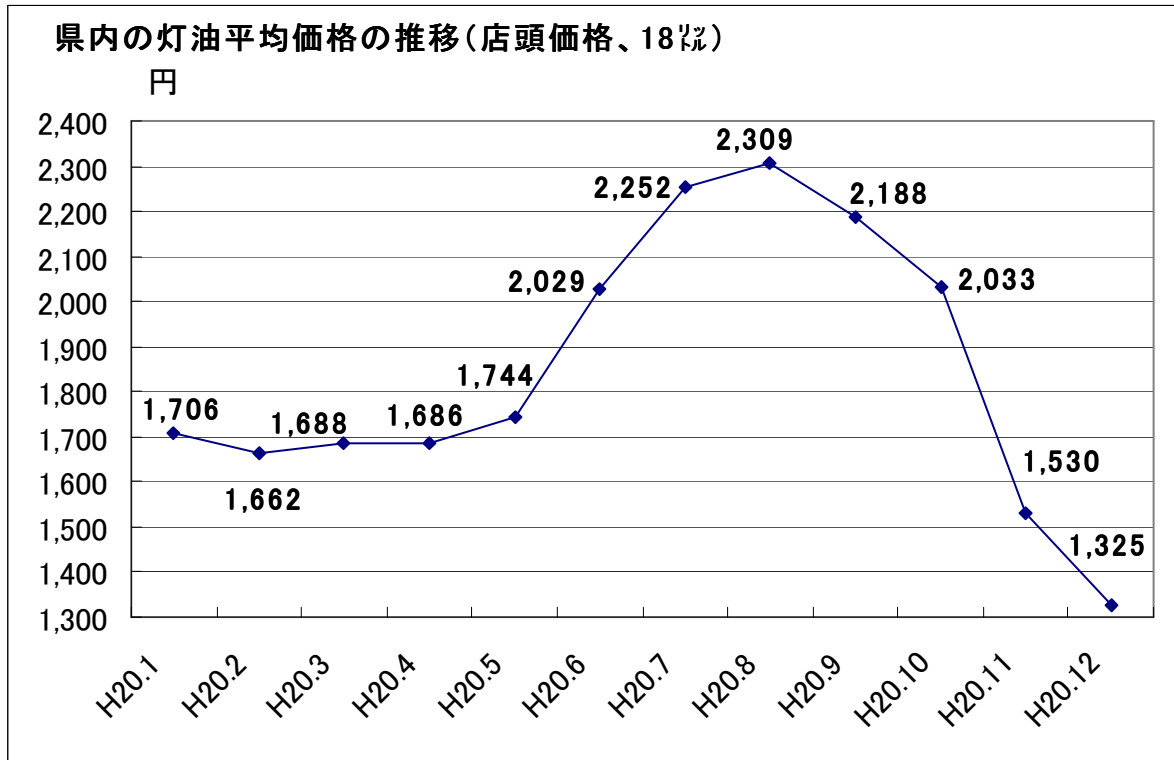
※ 一般店舗価格



◎ 11月調査と比較し、12月は10円値下がりし115円となった。

(3) 灯油価格

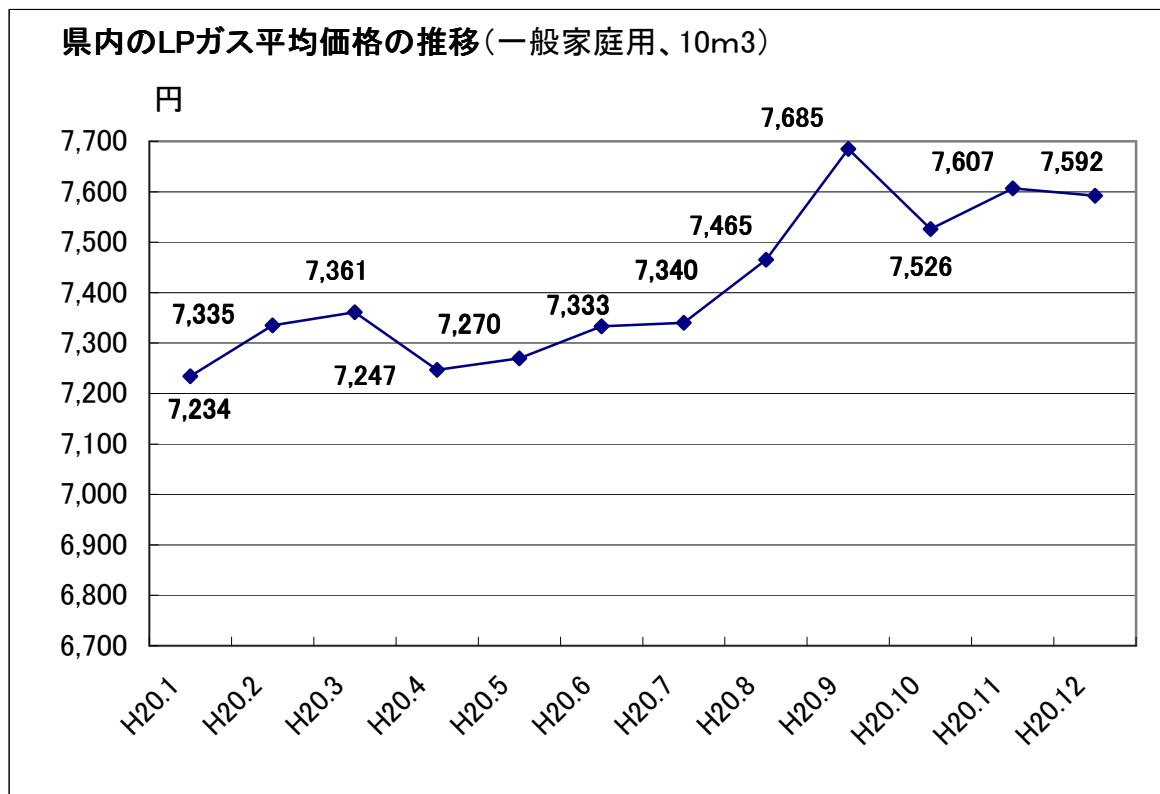
※一般店舗価格



◎ 11月調査と比較し、12月は205円(1ℓあたり11.4円)値下がりし、1,325円となった。

(4) LPガス価格

※一般店舗価格



◎ 11月調査と比較し、12月は15円値下がりし、7,592円となった。